

連会 国民と共に医療改善運動を

団員 保代議 「後期」医療廃止、診療報酬引き上げを目指す

保団連は1月25日、東京都内で第2回代議員会を開き、後期高齢者医療制度廃止法案の参議院可決、27万筆の署名を集めた「保険で良い歯科医療を」運動などの成果にた

め、高齢者医療制度廃止の実現や消費税増税を許さない取り組み、診療報酬改善要求案を医療界全体のものにして国民と共に実現していくことな

全会 歯科討論

「保険範囲の拡大は不可欠」

51年通知や診療報酬体系などで討論

2010年の診療報酬改定に向けて、患者が保険給付外治療を希望した場合は歯冠形成または補診以降が自由診療となる

「51年通知」の廃止やインプラントの保険導入の是非が厚労省、中医協などで検討されていくこと

診療報酬体系、給付外診療の保険導入のあり方などについて全国の保険医協会・医会の意見を交流し、運動方向をきづけた

療制度の問題点や受診を促すテレビ番組「医療とおくナル」の取り組みを貴島代議員が報告した。会務報告では、医療・歯科医療崩壊ストップの取り組み、無保険の子どものために現状を維持すべきだと主張した。指導をめぐり大阪府交際の取り組みを伊津代議員が、全国の協会と初となる歯科医

め、「歯科診療報酬改定対策各県代表者討論集会」を1月24日、東京都内で開いた。全国39協会・医会から102人が参加、大阪歯科協会からは伊津進弘理事長ら7人が参加した。

「討論集会」では、51年通知は廃止して給付外診療を保険に導入すべきだが、その前提は低い技術料の改善などの意見が多く出された。

医療事故防止への思い強まった

『桃香ごめんね』佐々木富雄著

早田 寿夫(住吉区)

協会新聞部から「この作家あ作品」の原稿依頼があり、「さて、皆さんにご紹介するような本を普段読んでいないしどうしたものか、段々締め切り日も近づいてきたし」と考えていたある日、とあるインプラント研究会の例会で一冊の本を紹介された。それが『桃香ごめんね』である。

この本は歯科医院で実際に起こった医療事故の



絵 藤田 進 (河内長野市)

そんな思いで書かれた本なのである。

医療事故やそれにまつわる「訴訟」と聞くと、

我われ医療従事者サイドに

いる人間は昨今の救急搬送にまつわる事例を

含めて「皆精一杯やっている中

で起こった出来事ならば仕方ないのではな

いか、私たちは神ではなく生身の人間なのだから

「今私には願いと希望があります。桃香の幼い死を伝えたい、そしてもう二度と私たち家族が経験した、残された家族すら壊れていくような絶望や悲しみを味わう人たちを見たくない。(中略)医療にかかわる人たちに自身の医療のあり方を、命のこを見つめてもらいたい。(はじめにより)」

私も以前は、医療事故や救われなかった命の問題を聞くたびに「お亡くなりになった方はお気の毒。うちの診療所に元気に通って来てくれていて患者さんにもそんなことが起こったら大変、自分も気をつけよう」という思いで終わっていた。

でも、一昨年長男が生まれ親となって、桃香ちゃんのお父様の無念さも分かるようになった。

毎日歯科診療をしている中で、医療事故、ましては死に繋がる事故はそう滅多に起こることはないと思う。しかし一度起こってしまった場合、被害者とその家族、関わった医療スタッフその全

員がどんな思いをするのか。国の定める医療安全管理マニュアルがどうかとは別に、このような事故を起こさないためには、どう考え何が必要かをこの本は教えてくれたように思う。

また、刑事裁判の判決文、民事の和解文章の全文や、担当した弁護士による医療過誤事件の現実についても解説の章もある。この部分は、一般国民が思っている刑事事件に対する認識と、警察・検察との違いが述べられていてとても興味深い内容である。

ぜひ、一読をお薦めします。



この作家あ作品

影響を受けた作家・思入れのある作品などについて、投稿を募集しています。

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731
ファクス 06-6568-0564

確定申告対策講習会

「税理士任せにしない確定申告のポイント」
「税制の改定点と医療税制の特殊性」

会員限定 院長経営セミナー

「歯科医院の『接遇』による活性化」

「アサヒビール吹田工場見学」

「女性医師・歯科医師の集い」

シリーズ社保講習会(第2回)

確定申告 個別相談会

3月度生涯研修 「咬合誘導」

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です
※協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。
※M&Dホールとは、歯科・歯科同協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。